

令和7年度（2025年度）

管理事業名	保健推進事業				総合計画 の体系		大綱 3 福祉・健康			
							政策 4 健康・医療のまちづくり			
							施策 1 健康づくりの推進			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	4	衛生費	(項)	1	保健衛生費	(目)	1	保健衛生総務費
部局名	健康医療部、福祉 部、児童部	予算執行 所属		健康まちづくり室、成人保健課、高齢福祉室、すこやか親子室、地域保健課						
事業の目的と概要										
【目的】 「吹田市健康づくり都市宣言」のもと、市民一人ひとりの主体的な健康づくりの支援に向けて、健康づくりを知る機会・場を提供するとともに、意識せずとも自然と健康づくりに取り組むことができる環境づくりを進める。										
【概要】 ・保健センター、千里ニュータウンプラザ内保健センター南千里分館及び口腔ケアセンターの施設運営 ・健康づくり活動推進事業やすいた健康サポーター事業等による市民の主体的な健康づくりの支援及び環境づくり ・受動喫煙防止や禁煙支援などのたばこ対策の推進										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度	指 標 の 定 義
健康に関する講演実施件数	件	32	57	64	食育講演会等の健康に関する講演会等の実施件数
禁煙治療費一部負担金交付者数	人	40	29	42	禁煙治療費一部助成金制度の交付者数
すいた健康サポーター養成数	人	395	435	491	すいた健康サポーターの累計養成者数
がん患者のためのアピアランスケア助成金交付者数	人	121	257	218	がん患者のためのアピアランスケア助成金交付者数 ※令和8年度から指標を変更

II 活動実績・成果

※令和8年度から指標「禁煙治療費一部助成金届出数」を削除し、「がん患者のためのアピアランスケア助成金交付者数」を追加 【成果指標1】健康に関する講演の実施件数についての評価 ・実施件数 64件（前年度比：7件の増） ・市内企業や市民団体等から出前健康講座の申込が増加したことにより、実施件数が増加。 ・健康について知る機会や場を提供するとともに、自然と健康づくりに取り組める環境づくりが必要。 【成果指標2】禁煙治療費一部負担金交付者数についての評価 ・負担金交付者数 42人（前年度比：13人の増） ・禁煙治療開始届出者（治療中）に対し電話でフォローを行い治療継続支援を実施。引き続き、医療機関と連携のもと、届出者が禁煙治療を終了できるよう支援が必要。 【成果指標3】すいた健康サポーターの累計養成数についての評価 ・累計養成者数 491人（前年度比：56人の増） ・制度創設以降、すいた健康サポーターの数は増加しており、市民の健康づくりの意識は着実に広がっている。 【成果指標4】アピアランスケア助成金交付者数についての評価 ・令和5年10月から事業開始 ・助成金交付者数 218人（前年比：39人の減） ・購入区分ごとに1回のみ申請を可能としているため、申請数は前年に比して減少したものの、がん相談支援センター等との連携体制が構築されているため、今後は新規がん患者による申請が一定継続していくものと考えられる。	【参考データ】市民1人当たりのたばこの売渡し本数 令和6年度 723本 令和5年度 738本 令和4年度 755本 平成28年度 974本（スモークフリーシティ・すいたの取組開始年度）
---	--

III 課題と今後の取組

・健康すいた21の次期計画を策定し、市民・関係団体・関係室課に周知し、目標達成に向け計画を推進する。 ・1年間延長したすいたの実証期間が令和8年度末に終了するため、今後の事業の方向性について検討する必要がある。 ・「アスマイル」に代わる新サービスへの移行に伴い、新サービスを活用した大人の健康づくりに関する検討が必要である。	・健康情報の一元化に向けて、国の医療DXの動向を注視の上、効率的・効果的な市民還元の手法について、関係機関・関係室課との継続的な協議及び検討が必要である。 ・「スモークフリーシティ（たばこの煙のないまち）」の定着に向け、「卒煙支援ブース」を活用した喫煙者の禁煙支援及び若年層への啓発を効果的かつ効率的に行うほか、法令の周知をはじめとする受動喫煙防止に向けた取組を事業者と一体で実施し、機運醸成を進める必要がある。
--	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和6年度末 A	令和7年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和6年度末 A	令和7年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	37,007	38,488	1,481
未収金	-	-	-	地方債	26	26	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	9,454	10,936	1,481
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	428	428	-
有形固定資産	133,431	129,447	△3,984	その他流動負債	27,099	27,099	-
土地	-	-	-	固定負債	243,830	229,201	△14,629
建物・工作物	132,468	128,912	△3,556	地方債	78	52	△26
リース資産	962	535	△428	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	80,625	93,548	12,924
無形固定資産	27,972	30,851	2,879	リース債務	535	107	△428
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	162,593	135,494	△27,099
土地	-	-	-	負債の部合計	280,836	267,689	△13,147
建物・工作物	-	-	-	純資産	82,127	93,476	11,349
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	1,560	867	△693	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	200,000	200,000	-
投資その他の資産	200,000	200,000	-	出資金	200,000	200,000	-
出資金	200,000	200,000	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	-	-	-
基金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	資産の部合計	362,963	361,164	△1,798
資産の部合計	362,963	361,164	△1,798	負債及び純資産の部合計	362,963	361,164	△1,798

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	2,666	1,749	372	△1,377
府支出金(経常費用充当)	-	2,097	181	△1,916
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	19,744	15,962	17,512	1,550
経常収入 小計(a)	22,410	19,808	18,064	△1,744
給与関係費	118,765	125,218	140,230	15,012
物件費	55,370	54,455	58,335	3,880
維持補修費	110	2,163	10	△2,154
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	41,111	43,044	41,879	△1,165
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	9,759	5,073	10,972	5,900
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	8,999	9,454	10,936	1,481
退職手当引当金繰入額	11,945	9,691	16,676	6,985
支払利息	3,791	3,349	2,917	△432
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	249,851	252,447	281,954	29,507
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△227,442	△232,638	△263,890	△31,252
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	20,031	938	△19,093
特別収入 小計(d)	-	20,031	938	△19,093
固定資産除売却損	-	-	0	0
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	0	0
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	20,031	938	△19,093
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△227,442	△212,607	△262,952	△50,345
一般財源充当額	242,175	258,606	274,301	15,695
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	14,733	45,999	11,349	△34,650

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	17,328	19,808	18,064	△1,744
行政サービス活動支出	230,762	243,789	256,577	12,788
行政サービス活動収支差額	△213,435	△223,981	△238,513	△14,532
投資活動収入	-	20,031	938	△19,093
投資活動支出	1,188	27,104	9,174	△17,930
投資活動収支差額	△1,188	△7,073	△8,236	△1,163
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	27,552	27,552	27,552	-
財務活動収支差額	△27,552	△27,552	△27,552	-
収支差額 合計	△242,175	△258,606	△274,301	△15,695
一般財源充当額	242,175	258,606	274,301	15,695
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 建物・工作物	千里ニュータウンプラザ(保健センター南千里分館分)の減価償却による減 3,556千円
【BS】 無形固定資産	健康情報管理システムの改修による増 3,479千円
【PL】 維持補修費	令和6年度に実施した保健センター南千里分館(千里ニュータウンプラザ)事務室の出入口改修による減 2,154千円
【PL】 負担金・補助金・交付金等	吹田市がん患者のためのアピアランスケア助成金の減 1,299千円
【PL】 減価償却費	健康情報管理システムの減価償却による増 5,900千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市民1人	コスト 653 円 実績 382,336 人	コスト 657 円 実績 384,302 人	コスト 730 円 実績 385,999 人
分析内容	吹田市がん患者のためのアピアランスケア助成金による負担金・補助金・交付金等が前年度比1,299千円減少したが、健康情報管理システムの減価償却費が前年度比5,900千円増加したこと等により、市民1人あたりのコストは73円増加した。		

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	142,890	3,816	14.05
会計年度任用等	20,818		
特別職非常勤	4,134		
合計	167,841		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		23.5	25.5	27.5	2.0
施設維持補修費比率		0.1	1.2	0.0	△1.2
経常費用対公共資産比率		140.5	142.0	158.6	16.6
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		93.3	86.7	93.5	6.8